

平成 28 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	10	06	01	104670	地域スポーツ支援事業	
総合計画	分野	人づくり				
	政策	3-4	スポーツの振興			
	施策	1	生涯スポーツの推進			
目的	地域スポーツ（生涯スポーツ）の支援を行う。					
対象	花巻市体育協会、花巻市スポーツ少年団本部、総合型地域スポーツクラブ、実行委員会等					
意図	地域スポーツ（生涯スポーツ）の普及、健康増進、体力向上を図る。					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
①地域スポーツ振興事業補助金の交付 交付先：花巻市体育協会（総合型地域スポーツクラブ等活動支援） ②花巻市スポーツ少年団本部事業補助金の交付 ③猿ヶ石川下りアドベンチャーレース実行委員会への補助金の交付						
市民参画の有無 [対象外]						
市民協働の形態			共催		○ 実行委員会・協議会	○ 事業協力・協定
			○ 後援・協賛		○ 補助・助成	委託
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
①	体育協会及びスポ少本部主催のスポーツ教室等の実施回数	回	計画	150	150	320
			実績	320	377	
②	スポーツ少年団本部への登録者数	人	計画	2,400	2,400	2,260
			実績	2,246	2,254	
③	猿ヶ石川下りアドベンチャーレースの参加者数（出艇数）	艇	計画	100	100	100
			実績	105		
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
①	体育協会及びスポ少本部主催のスポーツ教室の延べ参加者数	人	目標	3,000	3,000	3,000
			実績	6,196	6,458	
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	○	目標値より高い		概ね目標値どおり		目標値より低い

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
市体協体育振興事業及びスポーツ少年団本部事業への支援により、企画事業数が目標値を大きく上回り、結果として延べ参加者数も目標を上回った。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	市民のスポーツ参加の機会を増加させるため、市体育協会・競技団体・総合型地域スポーツクラブなどと協働し、多様化する市民のスポーツニーズに対応した多様なスポーツ教室の開催を推進する。
	○ 妥当である	
	見直し余地がある 妥当でない	
有効性	成果の向上余地	市体協体育振興事業及びスポーツ少年団本部事業によって、体育協会及びスポ少本部主催のスポーツ教室の延べ参加者数は増加している。スポーツ教室の開催支援の継続により参加者数の一層の増加が図られる。
	○ 向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	花巻市体育協会のスポーツ教室事業やスポーツ少年団本部活動の一層の充実を目指すため、花巻市体育協会を充実させ、企画や立案能力を高め、より充実させる必要がある。
	事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある ○ どちらも削減余地がない	
公平性	受益と負担の適正化余地	スポーツ教室等の開催は、広報等で広く市民にお知らせして募集を行っており、受益の機会は均等である。また、教室によっては参加者から参加料を徴収して行っており、受益者負担も求めている。
	受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある ○ 適正である	
総合評価 …上記評価結果の総括		
スポーツ基本法が制定（平成23年8月23日施行）されたことに伴い、平成24年3月30日付けで、スポーツ基本計画が策定された。 スポーツ教室等は、市体育協会との事業のすり合わせを行い連携を深めているため、魅力ある教室や講習会等の回数を増やしていつている最中で、さらなる推進が見込まれる。 国がスポーツ基本計画を策定し、①子どものスポーツの機会の充実、②ライフステージに応じたスポーツ活動の推進、③住民が主体的に参画する地域のスポーツ環境の整備等が政策目標として掲げた。 これを受け、平成29年度に策定する花巻市スポーツ推進計画により、一層のスポーツ環境の整備を図り、市民の多様化するニーズに対応したスポーツ教室等の開催につとめながら、スポーツの機会の充実とスポーツ活動の推進を図っていかねばならない。		

平成 28 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	10	06	01	104670	地域スポーツ支援事業

単位：千円

		27年度 決算額(A)	28年度 決算額(B)	29年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		25,490	24,649		△ 841
財 源 内 訳	国・県				
	地方債				
	その他				
	一般財源	25,490	24,649		△ 841

事業期間	☐	単年度繰返	期間限定	〔平成 年度 ～ 平成 年度〕
部重点施策における目標				
スポーツの推進に努めます				
事業開始の背景・経緯				
旧法：スポーツ振興法の規定に基づき、平成12年9月に文部大臣告示としてスポーツ振興計画を策定。その中で、生涯スポーツ（現、地域スポーツ）社会の実現のため、子どもの体力の向上方策や総合型地域スポーツクラブ設立の全国展開を行ってきた。その後、平成23年8月、スポーツ基本法を制定し、平成24年3月に、スポーツ基本計画を新たに策定。				
事業概要				
①地域スポーツ振興事業補助金の交付 交付先：花巻市体育協会（総合型地域スポーツクラブ等活動支援） ②花巻市スポーツ少年団本部事業補助金の交付 ③猿ヶ石川下りアドベンチャーレース実行委員会への補助金の交付				
事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等				
市体協に企画運営の専任職員を配置し、市民ニーズの高いスポーツ教室等の企画を実施している。さらに魅力ある講習会等を行い市民の健康増進につなげていきたい。 スポーツ少年団本部については、事業の見直しを図り、魅力ある活動を促していきたい。 総合型地域スポーツクラブ等については、積極的な支援を行うために、さらに連携を深めていかなければならない。				

担当部署 部名 生涯学習部 課名 スポーツ振興課 担当係長 振興係長 菅 内線 293

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。 【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】				
①地域スポーツ振興事業補助金 24,149千円				
事業主体 一財 花巻市体育協会				
事業概要				
○スポーツ大会開催、各地区体協、各種競技団体への補助 ○各種スポーツ教室の企画、運営（講師派遣）⇒小学生等のスポーツの普及、振興 陸上教室、ハンドボール教室、テニス教室等 ○総合型スポーツ教室の企画、運営⇒生涯スポーツの普及、市民の健康増進 体幹トレーニング教室、ビューティーヨガ教室等 H28 延べ件数377回、参加者数6,458人				
②スポーツ少年団本部事業補助金 500千円				
事業主体 花巻市スポーツ少年団本部				
・H28は、75団体（野球、サッカー、バスケットボール等）加盟 ・登録料 指導者：@1,200円 団員：@500円				
	H25	H26	H27	H28
団体数	79	78	75	75
事業概要				
○指導者育成を図る スポーツリーダー養成講習会、指導者講習会への派遣 ○選手強化、競技の普及を図る スポーツ少年団大会（野球、ソフトボール等）への補助				
③猿ヶ石川下りアドベンチャーレース実行委員会負担金 0千円				
・8月21日開催予定であったが台風の影響により川の水位上昇、危険と判断し中止とした。				